

子ども支援レポート⑤

ヤオコーでは、2020 年 9 月から、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会、アサヒロジスティクス株式会社さまのご協力のもと、埼玉県下の生活にお困りの子育て世帯を対象にしたお米の支援を開始しました。

2021 年 3 月に「一般財団法人 ヤオコー子ども支援財団」を設立し、2021 年 9 月より財団でこの活動を引継ぎました。これまで同様、毎月 1 回埼玉県福祉部および埼玉県社会福祉協議会のご協力のもと、埼玉県内にあるフードパントリーと子ども食堂へ、お米をお届けしております。

お米の支援		配布エリア	個数	キログラム数	こども食堂	フード パントリー	配布団体の 合計
14	2022 年 10 月	越谷市	151	802	17	12	29
15	2022 年 11 月	川口市	119	650	13	6	19
16	2022 年 12 月	浦和市	150	610	11	12	23
17	2023 年 1 月	北本市	72	325	10	8	18
18	2023 年 2 月	三芳町	119	579	16	9	25
19	2023 年 3 月	加須市	210	1015	15	10	25



2022年12月 浦和エリア 150袋 610キロ

今回会場となった さがみ典礼東浦和 は2回目のお届けとなりました。

浦和のエリアは、子ども食堂&フードパントリーのエントリー数が多い地域です。代表

の方、埼玉県福祉部少子政策課の方とは、「来期の配布スケジュールは登録団体数を考

慮できればよいのではないか」とお話ができました。



2023年1月 北本エリア 72袋 325.50 ㊦

北本中央店搬入口のお隣にあるきたもと子ども食さんへお米をお届けしました。今回が三度目となります。新たに3団体が加わり、近隣地域から担当者がお米を取りにいらしてました。予めいろいろ準備してくださっており、よりスムーズに荷下ろしすることができました。

この日はきたもと子ども食堂さん独自でフードパントリーを開催されており、寄付された物資を取りに来る利用者の方もいらっしゃいました。



2023 年 2 月 三芳町エリア 119 袋 579 ㍴

今回は三芳町にある上板塑性株式会社さんの駐車場へお届けしました。

こちらの会社は、普段からフードドライブ&フードパントリーを積極的に行っている企業さんです。

三芳町のほか、狭山市、所沢市、新座市、朝霞市が対象となる拠点です。こちらの拠点も数回お届けしていることから、荷下ろしもスムーズに行うことができました。



2023 年 3 月 加須エリア 210 袋 1015 ㌔

4 回目のお届けとなる今回、雨も心配されましたが、無事に荷降ろしを終えることができました。

埼玉県の中でも加須市は、越谷市、さいたま市に次いで登録団体数が多い場所です。特に今回はいつもの倍ほどのお米の量でしたので、とても喜んでいただきました。

ボランティア団体の方とゆっくりお話することができたのですが、羽生代表の方は、以前調布にお住いで、この活動をするために埼玉県へ越してきたそうです。御年 80 歳。

とても元気でパワフルな方が多いです。